

「舗装調査・試験法便覧（平成 31 年版）」の「B006 圧裂試験方法」修正について

日本道路協会 舗装委員会 舗装性能評価小委員会

令和 6 年 3 月に「舗装再生便覧（令和 6 年版）」が改訂発刊され、アスファルトコンクリート再生骨材の圧裂係数の求め方、および再生加熱アスファルト混合物の圧裂係数の求め方が示されました。これを受けて、「舗装調査・試験法便覧（平成 31 年版）」のうち、「B006 圧裂試験方法」を修正します。

修正内容は、以下のとおりです。

修正箇所など詳細な情報は、日本道路協会ホームページ「図書正誤情報」にある「「舗装調査・試験法便覧（平成 31 年版）」の正誤及び更新に関する情報」の「令和 6 年 3 月 29 日更新」に含めて示しましたので、ご参照下さい。

修正時期：令和 6 年 3 月 29 日

- 修正内容：①「舗装調査・試験法便覧（平成 31 年版）」の「B006 圧裂試験方法」に示されている適用範囲から、「再生加熱アスファルト混合物の配合設計にも適用される。」を削除する。
- ②アスファルトコンクリート再生骨材の圧裂係数、および再生加熱アスファルト混合物の圧裂係数を求める際は、「舗装再生便覧（令和 6 年版）」を参照する。
- ③これにともない、「舗装調査・試験法便覧（平成 31 年版）」の「B006 圧裂試験方法」の該当箇所を修正する。

以上